

登熟積算気温による収穫適期予測（佐久地域）

平成29年9月25日 現在

佐久農業改良普及センター

【コシヒカリ】

(1) 予測成熟期（今後の気温が平年並みに経過した場合）

	出穂日					
		8月1日	8月6日	8月11日	8月16日	8月21日
標高	750m	9月19日	9月25日	10月3日	10月11日	10月21日
	700m	9月17日	9月24日	10月2日	10月9日	10月19日
	650m	9月16日	9月23日	9月30日	10月8日	10月16日
	600m	9月15日	9月21日	9月29日	10月6日	10月15日

【あきたこまち】

(1) 予測成熟期（今後の気温が平年並みに経過した場合）

	出穂日					
		7月25日	8月1日	8月6日	8月11日	8月16日
標高	850m	9月11日	9月20日	9月27日	10月5日	10月13日
	800m	9月10日	9月19日	9月25日	10月3日	10月11日
	750m	9月8日	9月16日	9月23日	9月30日	10月8日
	700m	9月8日	9月16日	9月23日	9月30日	10月8日

各品種の当地域における登熟積算気温は、コシヒカリ

※ 1,025℃、

あきたこまち1000℃です。

※ 成熟期とは穂に5粒前後の青み粒を残す時期です。

※ 収穫適期は成熟期前5日から**成熟期後5日の11日間**です。

※ 収穫作業（刈取り始め）は成熟期の5日前から開始し、成熟期の5日後には終了するようにスケジュールをたてましょう。

※ ただし高温年では成熟期後に胴割れ米が急増するため、収穫適期は成熟期5日前から成熟期までの6日間です。

※ この成熟期予測は、各標高地帯の田植え日の傾向を示したもので、各ほ場へ直接は適用できないので注意してください。

※ この予測は、±4日程度の誤差が見込まれます。

※ 今後気温が平年より高めに経過したときは、この予測値より成熟期が早まり、低めに経過したときは予測値より遅くなります。

※ 成熟期に近づきましたら、実際の稲穂をみて、帯緑色籾歩合を調べて、10%～2%の間に刈り取りましょう